

「三信ビル」の解体中止要望

保存求める市民ら
レトロな雰囲気で知ら
れる千代田区・日比谷の

酒で、今年は発売初日に売り切れた「染井櫻」が追加販賣されることになった。

3種類のうち、通年生産ができる微発泡タイプ「写真」に限り、5千本を用意す

る。おしゃれなボトル入りで「母の日」の贈り物としてもPRする。

染井櫻は、02年から販売。桜の季節限定品として、毎年3月21日を「解禁日」としている。今年は、淡い濁りの「オリジナル」、「辛口」、「発泡」の3種類を1万本ずつ販売したが、予約も多く即日完売した。

「染井櫻」実行委員会事務局の千谷利夫さんは、「どうにかして手に入れたいといふお客様からの声が多かった。発泡タイプはお酒が苦手な人でも飲みやすいと思う」と話す。

アルコール度数は7度。200ミリットルで480円（税込み）。販売は区内酒店など。問い合わせは、同事務局K IWA内（03・5974・1171）へ。

「三信ビルディング」を保存しようと、市民らでつくる「三信ビルの保存を考える会」が1日、ビル所有者の三井不動産（中央区）に解体工事の

中止を求める要望書を出した。「歴史的建造物はかけがえのない宝物」とし、再開発を見直すよう求めている。

同ビルは地上8階、地下2階建てで1930（昭和5）年に完成。アーチ状の吹き抜けやれんが

の外壁が特徴的だ。だが、同社は老朽化などを理由にこの日、再開発に向かた解体工事を始めた。

同会代表の松永健吾さんは（38）は「隅々から当時の建築家らの情熱が伝わってくる建物。価値をよく考えずに解体すると取り返しがつかなくなる」と話す。

同社は「構造や設備が

再度申し入れへ
都に「考える会」
築地市場（中央区）で働く水産物仲卸業者らでつくる「市場を考える会」は1日、会見を開き、近く都に対し、豊洲地区（江東区）への移転反対を申し入れることを明らかにした。

同会は3月中旬、豊洲地区の土壤汚染を理由に移転を反対する請願書を石原慎太郎知事あてに提出。都からは「土壤の安全性に問題はない」などの回答があつたが、「都の対応は到底納得できるものではなく、再度訴えることとした」（山崎治雄代表幹事）という。

古くなつておらず、使用に耐えられる状況でない。安全確保のためにも至急解体したい」としている。

市場の移転反対

5/13 年長児 実力判定
10:00~12:00 東京会場：学習院大学（目白）
4会場 同時実施：有名私立
小学校校長講演会
小学受験統一模試
首都圏 王：西武文理小
千葉：昭和学院小
神奈川：国學院大
幼稚教育専門学校
会場：学習院成蹊小
主催：小学受験統一模試実行委員会 徒歩：教育新聞社

◆お申込み・資料請求
0088-21-1012
http://www.mitsumeru21.co.jp

主催：小学受験統一模試実行委員会 徒歩：教育新聞社

暴力団組長らを恐喝容疑で逮捕

会社社長から約130万円を恐喝したとして、警視庁は、住吉会系暴力

団組長近野好伸容疑者（42）北区東十条3丁目

